

誰もがいきいきと働ける職場をめざして LGBTから考える ダイバーシティ推進コース

LGBTに関する知識と考え方を理解し、多様な価値観を活かす職場づくりをめざします

ダイバーシティ推進やCSRの一環として、女性活躍やシニア活躍への取り組みに続き、LGBT対応を進める企業・団体が増え始めています。

5.9兆円（電通ダイバーシティ・ラボ「LGBT調査2015」より）といわれるLGBT市場を見据え、優秀な人材確保、生産性・創造性の向上という視点からも、注目されています。

本コースでは、今後の職場マネジメントに欠かせない「LGBT」について解説し、従業員の一一人ひとりがLGBTを理解し、相互に啓発しあえる職場づくりをめざします。

<本コースのねらい>

- LGBTに関する基本的な知識を身につけ、組織の一人ひとりが働きやすい職場環境をつくれます。
- LGBTを取り巻く国内外の動向や先進企業の取り組みを学び、組織においてLGBTに向き合う必要性を理解します。
- LGBT当事者およびその周囲の人が、ストレスなく、より成果を上げる働き方ができるように、配慮のしかたや適切な言動について学びます。

<カリキュラム>

第1章 LGBTの基本知識	1-1 はじめに 1-2 組織がLGBTに向き合う理由 1-3 LGBTとは
第2章 LGBTを取り巻く動き	2-1 世界の動向、日本の動向 2-2 LGBTに関する誤解
第3章 誰もが働きやすい職場を めざして	3-1 組織としてすべきこと 3-2 一人ひとりができること 3-3 「アライ」をめざす

<概要>

受講対象者	●ビジネスパーソン全般
監修	●特定非営利活動法人 虹色ダイバーシティ
仕様	●想定学習時間：1時間 ●最短実行時間：20分 ●テスト数：1（全10問、ランダム出題）



その人にとって、この区分は、生活をするうえで、仕事を続けるうえで、心の重荷になっているかもしれません。